



さわやか

健康
誠実
敬愛

令和4年1月14日 西東京市立田無第二中学校 1月号

Digital divide

校長 矢野 尊久

GIGA スクール構想は学校に情報改革をもたらしました。タブレットパソコンの活用は今まで不可能だった双方向の通信が簡単にできるようになり、感染症対策として昨年9月中に実施したオンライン授業では今までにない教育のあり方が可能になりました。この期間、受ける生徒にとっても教える教員にとっても試行錯誤の連続でしたが、その成果もあって生徒も教員も一通りのこととして使い方や操作の訓練にもなりました。今では二中ではタブレットパソコンは日常的に使う文房具のイメージに少しずつ近づいてきている印象を受けます。

そんな中、世の中全体を見渡してみるとタブレットパソコン等情報機器を使える環境にある人とそうでない人の格差、情報格差が問題になってきています。世界規模で見るとその格差は大きいですが、日本においてもこの格差は存在します。この格差は情報機器だけの問題ではなく、放送サービスのチャンネル数の少ないこともこれに当たり、情報末端の操作希望者が家族などに頼らず、自ら技術・知識を身に付けることができるかという人的側面も格差と言われます。

先日あるテーマパークに行った人の話を聞いていると、スマートホンがないとほとんどの乗り物の予約もできないし、園内の紙の地図は置いていないのでスマートホンを通して施設を確認しなければならないと言っていました。私たちにはいつのまにか情報端末ありきの生活が進んでおり、むしろ学校や教育現場だけがなんとか追いつこうとしているのかもしれない。

また先日、全国展開している通信制高等学校の担当者の話を具体的に聞くことができました。この話の中でパソコンを通して新しい教育体制をプラス思考で創っていることに驚かされました。一律の教育では実現しない一人一人のニーズに応じた個別最適化された興味のもてる内容に特化した学習は時間と場所を選ばない個人の生活にあった自由な学びの姿がそこにはありました。私たちの心配しているネット関連のいじめ・トラブルについても質問してみましたが、毎日使っている生徒はどこまでやれば問題になるかを知っているので、授業以外に様々な情報のやりとり（チャットやSNS）があるようですが、その中では問題は起こらないし、こちらの高校に通っている生徒は一般のネット上においてもトラブルになることはないと言っていました。中途半端に使っている人の方がネットの怖さや結果が分からずにそのようないじめ・トラブルにまで発展するとのことでした。

Digital divide とは情報格差のことです。パソコン普及率だけ見ると60代以上のシニア世代が一番低く、次に20代の普及率が低いのだそうです。シニア世代の普及率の低さはなんとなく分かりますが、20代の若者はスマートホンの普及率が関係するようです。そんな意味において、中学生がGIGAスクール構想の中で一人一台のタブレットを自由に使えることは格差がひとつ解消する手立てにもなっていると思います。第42代アメリカ大統領・ビル・クリントンは、1996年の演説の中で既に「情報機器という技術を開発し知識を共有しないことは、不平等や摩擦、不安を生むきっかけとなる。そのためにそれらの課題に丸となって取り組まなければならない」と訴えました。今年始まったばかりのGIGAスクール構想は、等しく使いこなせるように指導することで格差解消にもつながるのです。GIGAスクール構想はそんな意味で社会的な使命もあるようです。

◇◇感染防止に関して◇◇

11月8日
Ver.1

新型コロナウイルス感染症対策 学校の対応チェックリスト

学校名：西東京市立田無第二中学校

本校は、ガイドラインに基づき、下記の対策を徹底しています。

- 時差通学を実施している。
- 登校時、児童・生徒の検温、健康観察を実施している。
- 教職員の健康チェックを毎日実施している。
- オンラインを活用する等、密回避や児童・生徒間の間隔を確保する工夫をしている。*
- 教室等の常時換気を行っている。
- 教職員は不織布のマスクを正しく着用している。
- 正しい手洗いの仕方、マスク（不織布）の着用方法を指導している。
- 昼食時は、黙食を徹底するよう指導している。
- 学校活動では、密にならないよう指導している。
- 部室や更衣室の見回り指導を実施している。
- 寄り道せず帰宅するよう下校指導を実施している。
- 希望する教職員のワクチン接種を促進している。

*人との間隔はできるだけ2m（最低1m）空けることを推奨しています（文部科学省）。

□登下校

登校は学年別、下校も学年別または清掃するグループとそうでないグループ等に別々に下校しています。

□健康観察



登校したら「健康カード」を提出して学級担任等のチェックを受けています。また登校時の体温をサーモカメラで計測しています。



□教室環境

教室の換気扇を回し、ドアや窓は可能な限り開けています。

□教職員

基本的に不織布のマスクを着けて授業等を行っています。



□給食指導

黙食の徹底、机の間隔は最大限開けて食べています。また、学級当たりの生徒数の多い2年生担任は廊下で喫食しています。

配膳も換気の良い各学年廊下で行っています。

□下校指導

学年の教員が密にならないように下校時に正門に立っています。



※部活動は感染防止の観点から、現在活動は停止。（公式戦のみ参加は可能）

※3年生は感染または濃厚接触者になった場合に受験できないことから19日（水）～28日（金）までオンライン授業。

※1年生スキー教室は中止。

※卒業式は卒業生、教職員、各家庭2名までの保護者の参加。